

SATOSHOJI

株主通信

第98期 報告書

2020年4月1日 ~ 2021年3月31日



佐藤商事株式会社

証券コード：8065

To Our Shareholders

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第98期の業績及び当社グループの取り組みにつきましてご報告申し上げます。

当社グループの連結業績の概況は、財務ハイライトに記載のとおりであります。売上高1,754億6千4百万円、経常利益33億4千8百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は27億8千5百万円となりました。

当社は、利益配当金に関しましては、今後の収益見通しなどを考慮し、継続的に利益確保を図るとともに、継続的な安定配当として下限を原則年間35円とし、かつ連結配当性向は30%以上を方針としております。

当期の期末配当は上記の基本方針の下、当社グループを取り巻く経済環境、当連結会計年度の業績などを総合的に勘案し1株につき23円とさせていただきました。これにより、中間配当20円とあわせて年間配当は1株につき43円となります。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長

村田和夫

代表取締役社長

音羽正利

2021年6月

Consolidated Financial Highlights

連結決算ハイライト

業績の概況及び今後の展望

● 2021年3月期業績のポイント

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により経済活動が抑制され、景気は急速に悪化しましたが、第2四半期以降は徐々に経済活動が再開され、製造業を中心に回復の兆しが見られました。

このような状況下におきまして、当社グループの連結業績は、上期では前年同期比で売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が大幅に減少いたしました。下期以降は商用車及び建産機業界等の生産回復が堅調であったことや在宅勤務及びウェブ会議の推奨等による経費の削減を推進したことにより、下期の営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期を上回りました。その結果、通期の連結業績は、売上高は1,754億6千4百万円(前年同期比14.9%減)、営

業利益は27億9千6百万円(前年同期比14.7%減)、経常利益は33億4千8百万円(前年同期比13.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は27億8千5百万円(前年同期比2.3%減)となりました。

● 2022年3月期業績の展望

当社グループは、国内事業所と海外関係会社がさらなる連携を図ることにより、お取引先様へのサービスの質を高め、国内及び海外に販路のグローバル展開を推進してまいります。

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響については予断を許さないものの、米国及び中国を中心に世界経済の持ち直しを受け、景気は緩やかに回復していくものと思われま。次期2022年3月期の通期連結業績予想につきましては、売上高2,000億円、営業利益37億円、経常利益40億円、親会社株主に帰属する当期純利益は30億円を見込んでおります。また、2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用いたします。

第98期 財務ハイライト(連結)

■ 売上高

175,464百万円(前年同期比 14.9% \downarrow)



■ 営業利益

2,796百万円(前年同期比 14.7% \downarrow)



Consolidated Financial Highlights

連結決算ハイライト

●設備投資

設備投資につきましては、将来に向けた工場設備の整備と商社としてふさわしい職場環境の整備の2つの観点から進めております。

第98期は、連結子会社佐藤ケミグラスのつくばテクノセンターの建設などで16億6百万円の設備投資を行いました。

事業の拡大と効率化を目的とした設備投資を継続することにより、将来とも業績向上を維持し、株主の皆様への還元を図ってまいります。

経営方針

●会社経営の基本方針

当社は、「流通・サービスを通じて広く社会に貢献する」ことを基本方針としております。

●社内の管理体制

当社はあらゆる企業活動において法令を遵守し、内部

管理体制を一層強化して透明性の高い経営体制を構築してまいります。

- 多額の取引、国内外の新会社の設立、既存会社への投資については「与信投資委員会」で多角的な視点から審査を実施しております。
- 加工不良などによる大きな損失の発生を抑制するため、加工品推進室を設けております。また、あらかじめ指定した特定取引については、受注時から一定の条件で制限することでリスク軽減を図っております。
- コンプライアンス体制強化に向けた取り組みの一環として「コンプライアンス委員会」を設置し、コンプライアンス経営実現のため議論を重ねています。
- 入社式、社内研修、社内報などあらゆる機会を通じて、法令遵守の徹底、管理の大切さを説いています。
- 必要な情報が確実に報告、連絡、相談される風通しの良い会社作りを目指しています。

第98期 財務ハイライト(連結)

■経常利益

3,348百万円(前年同期比 13.0%▲)



■親会社株主に帰属する当期純利益

2,785百万円(前年同期比 2.3%▲)



●当社が目指している会社像

当社は91年の歴史と伝統を大切にしながら、常にチャレンジ精神と自負心をもって、変化、革新を続ける会社です。

今後も株主様をはじめ、お取引先様、地域の皆様、OB・OGの皆様、社員ほかすべての関係者を大切に、「人を活かす企業」を目指しながら、さらに経営基盤の強い、よい会社にし「企業価値の向上」を図ります。

●中長期的な会社の経営戦略

当社は変化を見据えた挑戦を推進し、安定した収益基盤を強化するべく、「Challenge & Sustainable growth 20-22」をビジョンとして掲げております。また、「横断的な販売活動の促進と新商材の発掘」「働きやすい職場環境作り」「デジタル化による業務の合理化」「国内外での投資活動」「海外人材の育成」「管理体制の強化」を経営の重点目標に掲げております。

現在、鉄鋼、非鉄金属、電子事業、ライフ営業、機械・工具、営業開発の各事業が、国内及び海外で営業を展開する中、国内においては、地域ニーズへの的確な対応と全社的な情報共有によるサービスの迅速化をベースに、一層の販路拡大と新商品の拡販に努めております。加えて、国内事業を効率的に推進するために、支店の新設及び統廃合、設備の更新を積極的に展開してまいります。

また、海外においては、アジア地域の販売体制強化戦略として2004年4月に香港に現地法人を設立したのを皮切りに、現在までにタイに2社、中国本土に3社、ベトナムに1社、韓国に1社、インドネシアに1社、インドに1社、台湾に1社、カンボジアに1社、シンガポールに1社の現地法人を設立、加えて取引先との合併事業としてタイに3社、中国に1社の設立及び投資を行っております。

今後もグループ一丸となって、販路のグローバル化を推進していく所存です。

■ 総資産

115,916百万円

■ 純資産

47,635百万円



■ 年間配当金

43円 (中間配当金20円、期末配当金23円)



Segment Review

事業別セグメント

鉄鋼事業



売上高 **1,126** 億円 (前年同期比 16.2% \downarrow)

■ 事業概況

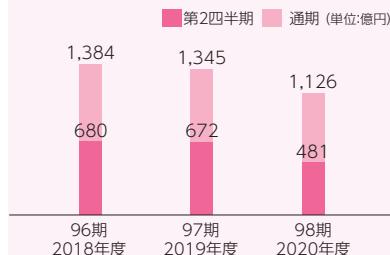
当事業においては、表面処理鋼板、冷延鋼板、酸洗鋼板、棒鋼、条鋼などの普通鋼、構造用炭素鋼、構造用合金鋼、工具鋼などの特殊鋼及び建築用の資材、機材を主に自動車、建産機、建築、電機、造船、金型などの業界に販売しております。

また、各事業所は倉庫を所有し、切断などの一次加工も行っております。福島、栃木、神奈川にはコイルセンターを有しております。

■ 当期の概況

主要取引業界である商用車業界や国内の建産機業界向けの販売が低調であったこと等により、売上高は1,126億8千9百万円(前年同期比16.2%減)となりました。

■ 売上高の推移



非鉄金属事業



売上高 **249** 億円 (前年同期比 14.3% \downarrow)

■ 事業概況

当事業においては、アルミニウム、銅、亜鉛、鉛、メタルシリコンなどの素材及び加工品を、主に自動車、機械器具製造、ダイキャスト製造などの業界に販売しております。また、海外で調達した地金、自動車部品などを国内外に販売しております。

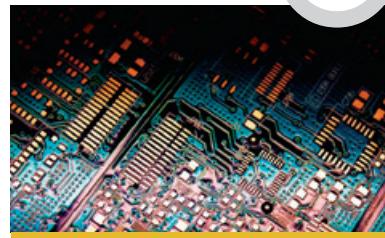
■ 当期の概況

地金相場の下落による影響に加え、主要取引業界である商用車業界向けの販売が低調であったこと等により、売上高は249億3百万円(前年同期比14.3%減)となりました。

■ 売上高の推移



電子材料事業



売上高 **188** 億円 (前年同期比 13.8% \downarrow)

■ 事業概況

当事業においては、電子機器、電気製品及び車載機器に使用されるプリント配線基板用の積層板などの電子材料を、主に電子部品業界に販売しております。

■ 当期の概況

主力の車載機器向けプリント配線基板用積層板の販売が低調であったこと等により、売上高は188億4千8百万円(前年同期比13.8%減)となりました。

■ 売上高の推移



第97期から、当社グループ各事業の業績管理と事業戦略の達成を目的として、「機械・工具事業」に含めておりました「営業開発事業」を新たなセグメントとして設けることといたしました。

ライフ営業事業

売上高
構成比
6.2%



売上高 **109億**円 (前年同期比 21.4%▲)

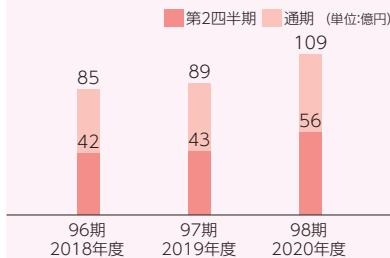
■ 事業概況

当事業においては、金属洋食器、陶磁器、インテリア用品、貴金属などの製品を、主に百貨店、量販店、ホテルなどの業界に販売しております。加えて、直営アウトレット店の多店舗化をはじめとした小売事業も推進しております。また、輸入カラオケマイクなどの商品をテレビショッピングや通信販売にて販売しております。

■ 当期の概況

外出自粛による在宅での消費需要が高まり、自社商品販売が好調であったこと等により、売上高は109億1千4百万円(前年同期比21.4%増)となりました。

■ 売上高の推移



機械・工具事業

売上高
構成比
2.7%



売上高 **46億**円 (前年同期比 44.1%▲)

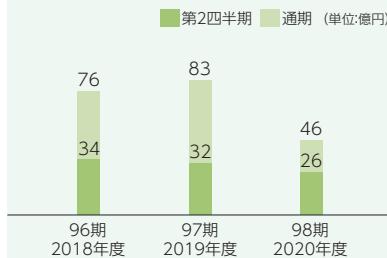
■ 事業概況

当事業においては、旋盤、フライス盤、研削盤、マシニングセンタなどの工作機械及び工場生産ライン一式、ならびに切削工具、作業工具などを自動車業界を主力に販売しております。

■ 当期の概況

国内の設備投資需要が低迷したこと等により、売上高は46億8千2百万円(前年同期比44.1%減)となりました。

■ 売上高の推移



営業開発事業

売上高
構成比
2.0%



売上高 **34億**円 (前年同期比 1.8%▲)

■ 事業概況

当事業においては、次世代を視野に入れた商品の開発を行いながら、独自の技術を持つメーカーのクレーン、LED照明、空調やコンプレッサーなどの環境配慮型製品の販売しております。また、グループ企業が製造した加温機の設置工事も請け負っております。

■ 当期の概況

主力の商材及び工事案件を適宜受注したこと等により、売上高は34億2千6百万円(前年同期比1.8%増)となりました。

■ 売上高の推移



なお、第96期のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。

中期経営計画の進捗に関するお知らせ

進捗状況について

第二次中期経営計画では、「Challenge & Sustainable growth 20 - 22」を掲げており、変化を見据えた挑戦を推進しながら、持続的な成長に向けて、安定した収益基盤を強化するという方針で、各重点課題に取り組んでおります。初年度にあたる2020年度につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて、景気が急速に悪化しましたが、第2四半期以降は、徐々に経済活動が再開され、製造業を中心に回復の兆しが見られました。

2021年度は、新型コロナウイルス感染症の影響については予断を許さないものの、米国及び中国を中心に世界経済の持ち直しを受け、景気は緩やかに回復していくものと思われまます。引き続き第二次中期経営計画の進捗を管理しながら、経営目標の達成に向けて取り組んでまいります。

当社グループが作成した「中計最終年度の業績目標」に対する進捗については、下表のとおりとなっております。

連結

(単位:百万円)

期間	2020年度	2021年度	2022年度 (中計最終年度)	進捗率：対2022年度	
	実績	業績予想	中計業績目標	2020年度	2021年度
売上高	175,464	200,000	220,000	79.8%	—
営業利益	2,796	3,700	4,000	69.9%	92.5%
営業利益率	1.6%	1.8%	1.8%	87.6%	—
ROIC	3.4%	4.1%	4.0%以上	85.5%	102.5%

- ※ 2021年度売上高は、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等の適用後で記載しております。よって売上高及び営業利益率につきましては、2022年度の中計業績目標に対する進捗率は記載しておりません。
- ※ 2021年度のROICは、現時点での試算ベースで記載しております。

配当状況について

第二次中期経営計画の配当方針は、継続的な安定配当として「連結配当性向は30%以上、かつ下限は1株あたり年間35円」としております。2020年度及び2021年度の配当状況は右表のとおりです。

配当状況

(単位:百万円)

期間	2020年度	2021年度
	実績	配当予想
連結純利益	2,785	3,000
年間1株配当額	43円	48円
配当性向	33.2%	34.3%

(注) 上記の業績目標等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により目標数値と異なる場合があります。

国内事業

佐藤ケミグラスがつくばに新センター設立

2020年9月、当社の100%子会社で農機・建機向けガラス製品、樹脂製品販売及び加工の佐藤ケミグラス（本社：大阪市北区、社長：岡本良樹）が茨城県つくば市に新たな主力拠点を設立いたしました。同社は以前よりつくば市の賃借倉庫にて営業してまいりましたが、このたび業容拡大のため、従来比面積2倍強の「つくばテクノセンター」を設立する運びとなりました。

同センターは、主要取引先様へ約3分の距離に位置しており、従来パーツ納入していた製品の加工・組立を内製化、取引先様へのライン納入対応を実現することで事業競争力の強化を図ってまいります。

佐藤ケミグラス株式会社 つくばテクノセンター

所在地	〒305-0884 茨城県つくば市みどりの南20-5
規模	敷地面積10,609㎡ 建築面積4,476㎡
設備	NC機械、パネル装置、 コンベアライン（10m2本）



佐藤商事グループの海外展開

当社グループは、2004年に香港佐藤商事有限公司を設立したことを第一歩として、現在では10の国と地域に19か所の拠点を設立しております。今後もグループ一丸となって、アジア地域を中心に海外事業の強化、拡大を推進してまいります。



現地販売会社

Overseas Sales Companies

- A 香港佐藤商事有限公司** 連結子会社
電子部材販売
- B SATO-SHOJI (THAILAND) CO., LTD.** 連結子会社
鉄鋼・電子部材・非鉄金属販売
- C 上海佐商貿易有限公司** 連結子会社
鉄鋼・非鉄金属・電子部材販売
- D 常州分公司**
鉄鋼・非鉄金属販売 / 鋼材倉庫
- E SATO-SHOJI (VIETNAM) CO., LTD.** 連結子会社
非鉄金属・鉄鋼販売
- F HANOI BRANCH**
鉄鋼・非鉄金属販売
- G SATO SHOJI ASIA PACIFIC PTE. LTD.** 連結子会社
電子部材販売
- H 韓国佐藤商事株式会社**
電子部材・鉄鋼販売
- I 佐藤塑料玻璃(蘇州)有限公司**
合成樹脂、硝子製品販売
- J 広州佐商貿易有限公司**
電子部材・鉄鋼販売

K SATO-SHOJI (CAMBODIA) CO., LTD.

非鉄金属販売

L SATO TECHNO SERVICE (THAILAND) CO., LTD.

工作機械の販売、機械修理サービス

M PT.SATO-SHOJI INDONESIA

鉄鋼・非鉄金属販売

N SATO-SHOJI INDIA PRIVATE LIMITED

鉄鋼・非鉄金属販売

O PS DEVICE & MATERIAL INC.

電子部材販売

合併製造会社

Joint Venture Manufacturing Companies

P 曾我部(蘇州)減速機製造有限公司

減速機製造

Q UCHIDA-SATO TECH (THAILAND) CO., LTD.

鍛造用ダイホルダー製造

R YUASA SATO (THAILAND) CO., LTD. 持分法適用会社

クランクシャフト製造

S THAI KJK CO., LTD.

自動車部品製造

Topics

トピックス

当社オリジナル商品のご案内

D & S

DESIGN AND STYLE

Shiny Ceramic Series シャイニーセラミックシリーズ

高品質なセラミックコーティングが多くのお客様にご好評をいただいております。



Heat Resistance : 400°C

耐熱400°C (フッ素樹脂は260°C)

耐熱性が高く、高温調理が可能。炒め物などに最適です。どんな食材や調味料も安心してお使いいただけます。匂い移りもしにくい素材です。



Thick Body

厚底構造

厚底構造なので、フライパン全体に熱が広がり、食材を均一に加熱することができます。側面は薄くすることで軽量化を図りました。



Easy Cleaning

洗いやすくお手入れ簡単

セラミックコーティングの優れたこびりつきにくさにより、少量の中性洗剤を付けたスポンジでサッと擦るだけで汚れが簡単に取れます。



Ceramic Coating

セラミックコーティング

ダブルレイヤー(2層)セラミックコーティング採用により、優れたこびりつきにくさと耐久性を実現。

PFOA: フッ素樹脂製品等で使用されている化学物質。実験動物に発達障害等の有害な影響を引き起こすことがあるとされています。

PFOA不使用

PFOA不使用

セラミックコーティングはPFOA(パーフルオロオクタン酸)を使用していない安全性の高いコーティングです。

Eco & Healthy

省エネでヘルシークッキング

熱伝導の優れたアルミに焦げつきにくいセラミックコーティングを施しています。白い内面は油の量や焼き具合が見えやすく、余分な油を使わず、美味しくヘルシーな仕上がりに。

28cmはガラスふた付



シャイニー
セラミック
フライパン

価格: 20cm 3,850円(税込)
24cm 4,400円(税込)
28cm 6,600円(税込)

ガラスふた付



シャイニー
セラミック
ディープパン

価格: 24cm 5,500円(税込)



シャイニー
セラミック
エッグパン

価格: 3,300円(税込)

シリコンマット付 ガラスふた付



シャイニー
スクウェア
キャセロール

価格: 20cm 5,500円(税込)
24cm 6,600円(税込)

Consolidated Financial Statements

連結財務諸表(要旨)

■ 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 2020年3月31日現在	当連結会計年度 2021年3月31日現在
資産の部		
流動資産	82,187	82,711
固定資産	29,072	33,204
有形固定資産	16,506	16,828
無形固定資産	183	180
投資その他の資産	12,382	16,196
資産合計	111,260	115,916
負債の部		
流動負債	54,943	56,511
固定負債	13,109	11,769
負債合計	68,052	68,281
純資産の部		
株主資本	39,290	41,159
資本金	1,321	1,321
資本剰余金	868	867
利益剰余金	37,372	39,234
自己株式	△ 272	△ 262
その他の包括利益累計額	3,615	6,129
その他有価証券評価差額金	3,427	5,782
繰延ヘッジ損益	0	7
為替換算調整勘定	191	335
退職給付に係る調整累計額	△ 3	4
新株予約権	296	338
非支配株主持分	5	7
純資産合計	43,207	47,635
負債純資産合計	111,260	115,916

■ 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 2019年4月1日～ 2020年3月31日	当連結会計年度 2020年4月1日～ 2021年3月31日
売上高	206,197	175,464
売上原価	190,095	161,092
売上総利益	16,102	14,372
販売費及び一般管理費	12,826	11,576
営業利益	3,276	2,796
営業外収益	917	787
営業外費用	343	234
経常利益	3,850	3,348
特別利益	543	945
特別損失	294	258
税金等調整前当期純利益	4,099	4,036
法人税、住民税及び事業税	1,080	1,257
法人税等調整額	165	△ 7
非支配株主に帰属する当期純利益	0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	2,851	2,785

■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 2019年4月1日～ 2020年3月31日	当連結会計年度 2020年4月1日～ 2021年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,288	7,503
投資活動によるキャッシュ・フロー	21	△ 685
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,306	△ 6,349
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 2	△ 16
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	0	450
現金及び現金同等物の期首残高	1,843	1,906
現金及び現金同等物の期末残高	1,906	2,367

Non-Consolidated Financial Statements

個別財務諸表(要旨)

■ 個別貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	前事業年度 2020年3月31日現在	当事業年度 2021年3月31日現在
資産の部		
流動資産	72,650	72,137
固定資産	27,961	32,189
有形固定資産	14,183	14,492
無形固定資産	127	80
投資その他の資産	13,650	17,616
資産合計	100,612	104,326
負債の部		
流動負債	51,260	52,205
固定負債	11,995	10,742
負債合計	63,255	62,947
純資産の部		
株主資本	33,679	35,226
資本金	1,321	1,321
資本剰余金	789	789
利益剰余金	31,841	33,377
自己株式	△ 272	△ 262
評価・換算差額等	3,380	5,814
その他有価証券評価差額金	3,379	5,807
繰延ヘッジ損益	0	6
新株予約権	296	338
純資産合計	37,356	41,379
負債純資産合計	100,612	104,326

■ 個別損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	前事業年度 2019年4月1日～ 2020年3月31日	当事業年度 2020年4月1日～ 2021年3月31日
売上高	182,444	154,798
売上原価	169,498	143,046
売上総利益	12,946	11,746
販売費及び一般管理費	10,562	9,703
営業利益	2,383	2,043
営業外収益	1,202	1,048
営業外費用	301	273
経常利益	3,285	2,818
特別利益	88	807
特別損失	279	160
税引前当期純利益	3,094	3,464
法人税、住民税及び事業税	744	1,024
法人税等調整額	131	△ 22
当期純利益	2,218	2,462

Corporate Data & Stock Information

会社概要・株式の状況 (2021年3月31日現在)

■ 会社概要

商 号 佐藤商事株式会社

本 社 東京都千代田区丸の内一丁目8番1号
丸の内トラストタワーN館16階
TEL:03-5218-5311

設 立 1949年(昭和24年)2月5日

資 本 金 13億2,136万8,450円

従業員数 連結990名 単体635名

ホームページアドレス <https://www.satoshoji.co.jp/>

■ 役員 (2021年6月18日現在)

取締役及び監査役

代表取締役会長 村 田 和 夫
代表取締役社長 音 羽 正 利
取 締 役 田 浦 義 明
取 締 役 野 澤 哲 夫
取 締 役 浦 野 正 美
取 締 役 須 賀 和 徳
取締役(社外) 斎 藤 脩
取締役(社外) 小 谷 健
取締役(社外) 大 栗 育 夫 (新任)
常勤監査役(社外) 饗 庭 典 宏
監査役(社外) 原 嘉 男
監査役(社外) 赤 石 幹 雄

執行役員

代表取締役会長 村 田 和 夫 *
代表取締役社長 音 羽 正 利 *
専務執行役員 田 浦 義 明 *
常務執行役員 野 澤 哲 夫 *
常務執行役員 村 上 毅 一 郎
常務執行役員 浦 野 正 美 *
常務執行役員 藤 倉 諭
上席執行役員 秋 元 雅 行
上席執行役員 小 松 和 夫
上席執行役員 小 野 誠 一
上席執行役員 内 田 秋 夫
上席執行役員 須 賀 和 徳 *
上席執行役員 伊 藤 明 彦
執行役員 西 山 正 弘
執行役員 長 田 博 夫
執行役員 杉 井 淳
執行役員 奈 須 野 匡
執行役員 田 中 久 義
執行役員 村 田 智

*当社は取締役 斎藤脩氏、小谷健氏、大栗育夫氏、常勤監査役 饗庭典宏氏、監査役 原嘉男氏及び赤石幹雄氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

* *は、取締役を兼任する者であります。

■ 株式の状況

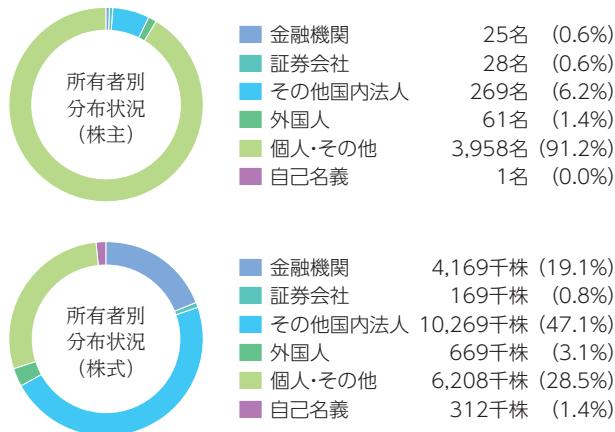
発行可能株式総数 87,000,000株
発行済株式の総数 21,799,050株
株 主 数 4,342名

■ 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三神興業株式会社	1,590	7.4
いすゞ自動車株式会社	1,451	6.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,065	5.0
日野自動車株式会社	862	4.0
NOK株式会社	619	2.9
株式会社りそな銀行	554	2.6
三原不動産株式会社	530	2.5
日本シイエムケイ株式会社	512	2.4
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	502	2.3
山陽特殊製鋼株式会社	499	2.3

持株比率は自己株式(312千株)を控除して算出しております。

■ 株式分布状況



Network Information

国内ネットワーク (2021年3月31日現在)

当社の事業所・関連会社のグループネットワークは日本全国に広がっています。

■ 事業所

- ・苫小牧支店
- ・札幌ライフ支店
- ・岩手支店
- ・秋田支店
- ・大館支店
- ・鶴岡支店
- ・山形支店
- ・福島支店
- ・郡山支店
- ・鉄鋼二部第一課(茨城)
- ・栃木支店
- ・太田支店
- ・埼玉支店
- ・神奈川支店
- ・神奈川コイルセンター
- ・新潟支店
- ・長岡支店
- ・新潟流通センター
- ・北越支店
- ・富山支店
- ・長野支店
- ・浜松支店
- ・名古屋支店
- ・名古屋ライフ支店
- ・名古屋鋼材センター
- ・滋賀支店
- ・大阪支店
- ・大阪ライフ支店
- ・関西鋼材センター
- ・兵庫支店
- ・岡山支店
- ・岡山鋼材センター
- ・福山支店
- ・広島支店
- ・広島ライフ支店
- ・四国支店
- ・北九州支店
- ・九州支店
- ・福岡ライフ支店
- ・熊本支店

■ 国内連結子会社

- ・エヌケーテック株式会社
- ・エヌケーテック株式会社
- ・日本洋食器株式会社
- ・大東鋼業株式会社
- ・メタルアクト株式会社
- ・佐藤ケミグラス株式会社
- ・富士自動車興業株式会社

■ 国内持分法適用会社

- ・山形クラッチ株式会社
- ・ネポン株式会社

■ 国内関連会社

- ・関根鋼材株式会社
- ・佐藤ゼネテック株式会社
- ・湘南加工株式会社

- 本社
- 事業所 40ヵ所



■ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月に開催します。
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。ただし、やむを得ない理由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL https://www.satoshoji.co.jp/ir/index3.html
株主名簿管理人/ 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
連絡先	東京都府中市日綱町1番地1 電話 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株式に関するお手続き

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

佐藤商事 株式会社

〒100-8285 東京都千代田区丸の内一丁目8番1号
丸の内トラストタワーN館16階
TEL:03-5218-5311 FAX:03-3286-1311



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。